50th anniversary

山梨県中小企業団体青年中央会
創立５０周年記念誌

UBA

United Business Associations

目次

会長あいさつ…… 1

お祝いの言葉…… 2

山梨県知事 …… 2

甲府市市長 …… 3

山梨県中小企業団体中央会　会長 …… 4

全国中小企業青年中央会　会長 …… 5

関東甲信越静ブロック中小企業青年中央会　会長 … 5

歴代会長（初代～第20代）…… 6

山梨県中小企業団体青年中央会の歴史…… 7

会員青年部の紹介…… 13

ごあいさつ

山梨県中小企業団体青年中央会
会長　川崎　太

山梨県中小企業団体青年中央会は創立５０年という記念すべき年を迎えます。

５０年の永きにわたり活動ができましたことは、諸先輩方による、組合青年部及び青年中央会の活動の目的である中小企業組合の発展に資する活動の賜物であります。深く敬意を表するとともに、関係諸団体の皆様のご指導ご支援によるものであります。まずこの場をお借りして心より感謝を申し上げます。

山梨県中小企業団体青年中央会は、昭和４７年、山梨県内の中小企業組合に所属する企業の若手経営者や後継者が集い発足しました。平成４年には中小企業組合等の青年部組織を会員とする団体に改組し、現在では２２青年部、６８０社余りの中小企業者が集まる組織となり、中小企業組合等の発展に資する組合青年部事業の活性化のため、組合間又は企業間の連携を強化し県内中小企業者の健全なる経営に寄与することなどを目的として各種の事業を行って参りました。

我々中小企業者を取り巻く環境は短い周期で大きく変化をしております。近頃の話題に触れますと、働き方改革は企業の労使について見直す機会となりました。年号が令和に変わり新しい時代の幕開けに私たちは立ち会うことが出来ました。また地震や大雨など自然災害が毎年のように発生し、被災された方が大勢いることも残念ながら記憶に残ります。国連サミットで世界的な取り組みが促されたＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）は企業も個人も特に環境に対する意識変革を前進させました。

インターネット、スマートフォンの普及に伴い急速なＩＴ化が進み、高効率な社会活動を老若男女問わず享受できるようになったことは経済の国際化を現実的に感じることができました。

そしてコロナ禍です。世界中がこの困難に直面し、不要不急な外出を控え、接触を限りなく減らさなければならないなど、私たちの行動や働き方に変化を求められました。未知のウイルスによるパンデミックは初めて経験することです。これを理由に経済、技術、日常までも大きく日々変化をしています。この様な中、５６年ぶりとなる日本でのオリンピックが２０２０＋１として開催されました。開催が困難と言われる中でも関係する皆が知恵を出し合い開催されたことは日本人としてとても誇らしく思います。

これから私たちは With コロナ・After コロナの時代に求められる新生活様式「ニューノーマル」に対応する新しい持続性の高い環境、社会、経済を創っていかなければなりません。中小企業者の経営基盤は限られています。このため事業者による「連携」は欠かせず、何事にも力を合わせて実現させていくことがオリンピックの開催と同様に非常に重要な事です。

創立５０周年は、山梨県中小企業団体青年中央会が新たな存在意義を発揮しなければならない大きな節目といえます。改めてこれからも「連携」を促進する県内中小企業組合・青年部組織の活動を支援し続け、ひいては地域社会に対し希望と夢を与えることが出来る経済団体の一員として、山梨県中小企業団体青年中央会は次の１０年、さらに１００年に向けて邁進していく所存です。

最後になりますが、本創立５０周年記念事業に対し、ご指導ご協力を頂きました関係各位にお礼申し上げますとともに、より一層のご指導、ご支援をお願い申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

山梨県中小企業団体青年中央会創立50周年によせて

山梨県知事
長崎　幸太郎

山梨県中小企業団体青年中央会が、創立５０周年を迎えられましたことに心からお祝い申し上げます。

貴会におかれましては、１９７２年の創立以来、将来の山梨県経済を担う若手経営者、後継者の資質向上と組合活動の強化などに長年にわたり取り組んでこられ、長引く新型コロナウイルス感染症の影響下においても、経済活動や経営環境の変化への対応策についての研修会を開催するなど、熱心に研鑽を積まれるその姿勢に対し、改めて深く敬意を表するところであります。

県におきましても、感染症のいち早い収束と経済の両立を目指すやまなしグリーン・ゾーン認証制度を積極的に推進するとともに、明日を担う次世代に対する大胆な投資として、日本で初めてとなる小学校１年生での２５人学級の導入など、山梨を力強く前進させるための取り組みを進めております。

また、山梨を牽引する産業を育成するため、本県の基幹産業である機械電子産業に蓄積された精密加工などの高い技術を生かしながら、中小企業等の医療分野への進出を支援するとともに、本県経済の基盤を成す中小企業・小規模企業が、自らの努力と創意工夫により、新しい価値の創出や生産性の向上等を行う取り組みへの支援充実を図り、産業の強化に向けて取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまで以上に前例が通用しない場面が増えておりますが、こうした社会の変革を前進の機会として、あらゆる取り組みを実行し、県民の豊かさの向上を目指して参ります。

こうした取り組みをより一層推進するためには、各地域の若きリーダーであり、また本県の若き担い手であります山梨県中小企業団体青年中央会の会員各位の役割は極めて重要であります。

皆様におかれましては、斬新な発想力と行動力を十分に発揮され、各地域の将来の中核としてご尽力されますようお願いしたいと存じます。

結びに、会員各位の益々のご活躍とご健勝を祈念致しまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

祝　　辞

甲府市長
樋口　雄一

この度は、山梨県中小企業団体青年中央会が創立５０周年という記念すべき節目を迎えられたことに、衷心よりお祝い申し上げます。

また、平素より、川崎会長をはじめ、会員の皆様方におかれましては、中小企業の振興をはじめ、市政の各般にわたり格段のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼を申し上げますとともに、中小企業の経営力強化を図るための研修会や、関係団体との交流を通じた若い経営者の育成などに積極的に取り組んでおられる熱意とご努力に対し、深く敬意を表する次第であります。

さて、この半世紀、日本経済は高度成長期を経て、オイルショックやバブル経済崩壊後の長期不況などの荒波と戦ってきました。また近年では、グローバルスタンダードへの対応や規制緩和による競争激化、ＤＸの進展、新型コロナウイルス感染拡大など、地域経済を取り巻く環境も大きく変化してきました。

こうした中でも、貴会におかれましては、会員の皆様が創立時の理念を胸にお互いに切磋琢磨しながら、自らの会社の成長はもとより、様々な活動を通じた中小企業の振興、さらには本市、本県の発展に大きくご貢献いただいているものと、改めて感謝を申し上げます。

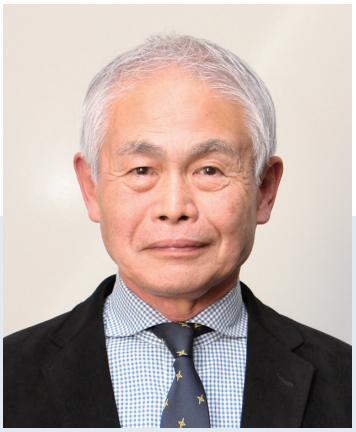
本市におきましては、平成２９年度に制定した「甲府市中小企業・小規模企業振興条例」に基づき、市内企業の魅力を発信する「産業支援サイト」の創設や、経営者及び後継者育成に係るセミナー、新入社員及び若手従業員の人材育成事業への支援などに取り組んでおります。

また、新型コロナウイルス感染拡大に対する経済対策として、融資に係る信用保証料の半額補助を皮切りに、事業者への支援金やテレワーク導入補助など事業継続を支援するとともに、ＱＲコード決済によるポイント還元キャンペーンを県内でいち早く実施するなど、落込んだ消費の喚起にも努めてまいりました。

今後におきましても、地域経済の状況を注視する中で、適時・的確な施策を展開するとともに、ポストコロナにおける中小企業の振興、産業の発展に向け、全力で取り組んでまいりますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、山梨県中小企業団体青年中央会の更なるご発展と、会員の皆様方の益々のご活躍・ご健勝を心より祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

祝　　辞



山梨県中小企業団体中央会
会長　栗山　直樹

山梨県中小企業団体青年中央会が、創立５０周年を迎えられますこと心よりお祝い申し上げます。

貴会は、中央会の会員組合等青年部の統合機関として、半世紀にわたり会員青年部間の連携促進を図り、中小企業の経営力向上を目指した研修会の実施や、青年部相互の情報交換や親睦の場の提供など山梨県経済を担う若手経営者、後継者の資質向上と組合活動の強化に資するために多大なる貢献をされてきました。

これもひとえに貴会を牽引してこられた歴代会長をはじめ役員、会員の皆様のご尽力の賜物であり、あらためて敬意を表する次第であります。

さて、昨年来続く新型コロナウイルス感染症は、人々の往来の停止、サプライチェーンの寸断、経済活動の大幅な縮小など、グローバル化により活性化していた世界経済の脆弱さを露呈し、世界中の人々がこれまであたり前だと思っていた生活様式や意識の変容まで強いるものとなりました。

中央会の会員組合等でも、感染拡大防止のために理事会や総会の書面議決による開催、懇親・交流イベントの中止、研修事業等の延期や規模縮小など事業活動の制限を余儀なくされており、貴会におきましても同様にご苦労されておると推察いたします。

中央会といたしましては、中小企業がこうした変化に迅速・的確に対応できるよう支援の質とスピードを高めていき、様々な難局に組合等の組織を通じて共同の力で効果的に解決していくための支援を展開していく所存でございます。

コロナ禍で急激に経済環境が変化する中、これまでのビジネスモデルを見直し新しいサービスの提案や働き方等を柔軟に取り組めるかどうかが、企業の競争力に直結する時代になりつつあります。

このような環境下、柔軟で斬新な発想力と行動力を持ち合わせる貴会の役割は、ますます重要なものとなっております。

今後も企業や業界が抱える課題・問題点の解決の糸口を探り、今後の青年部活動の活性化と飛躍に繋がる有益な企画と実行を期待いたします。

結びに、山梨県中小企業団体青年中央会のより一層のご発展と会員の皆様の更なるご繁栄、ご健勝を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

祝　　辞

全国中小企業青年中央会
会長　大久保　髙明

山梨県中小企業団体青年中央会の皆様、創立５０周年という大きな節目を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。貴団体は創立以来５０年間、山梨県の中小企業の活性化に向けた運動を継続して推進され、中小企業の組織化とその連携を強固にされてきました。また、県内で抱える様々な問題解決に邁進されながら、歴代の役員並びに現役会員の皆様が地域の牽引役となり、地域のリーダーとしてご活躍をされていることに対し深く敬意を表する次第であります。

中小企業を取り巻く状況は依然として厳しい状況が続いておりますが、いつも時代を動かすのは青年の高い志と行動力です。全国の企業団体青年部が手を取り合い協力し、ヒューマンアライアンスをもとに様々な連携を活発に行うことでどんな難関にも立ち向かっていけると思います。そのためにも引き続き中小企業の発展を見据えた運動を展開してまいりましょう。

結びに、川崎会長のもと、山梨県中小企業団体青年中央会の皆様が展開される活動が大成功を収めること、そして会員の皆様の益々のご発展とご隆盛をご祈念申し上げ、創立５０周年のお祝いのご挨拶とさせていただきます。

祝　　辞

関東甲信越静ブロック中小企業青年中央会
会長　横田　裕正

山梨県中小企業団体青年中央会が創立５０周年という大きな節目を迎えますことを心よりお祝い申し上げます。

貴青年中央会は設立以来、各種研修会等を通じた青年経営者等の資質向上への取り組みや地域や業界の垣根を超えた会員間交流によるビジネスチャンスの創出に多大な成果をあげてこられました。これも偏に歴代会長をはじめ、役員や会員各位の努力の賜であり、深く敬意を表する次第であります。

さて、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって、ニューノーマルと呼ばれる新しい生活様式が定着しつつあり、中小企業及び中小企業組合においては今までの常識に捉われない新しい発想が求められます。こうした中、青年中央会の活動は新しい発想のヒントを見つけ出す最高の場であり、今後においても必要な組織であります。

現在、関東甲信越静ブロック中小企業青年中央会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で思うような活動ができない状況ですが、我々の強みである若い感性・行動力を発揮し、各都県青年中央会の皆様と知恵を出し合い協力しながら意義のある活動を展開していきたいと考えております。

結びに、川崎会長のもと、山梨県中小企業団体青年中央会が今後益々ご発展されること、そして会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念しお祝いの言葉といたします。

歴代会長

初代 ↓ 20代

	氏名	在任期間
初代	高野洋志雄	昭和47年度
第2代	内藤悦次	昭和48年度
第3代	〃	昭和49年度
第4代	深澤信夫	昭和50年度
第5代	平沢邦義	昭和51年度
第6代	河崎三郎	昭和52年度
第7代	竹田忠雄	昭和53年度
第8代	武田與光	昭和54年度
第9代	日野原醇	昭和55年度
第10代	新田務	昭和56年度
第11代	古屋力	昭和57年度
第12代	永田貞光	昭和58年度
第13代	丸茂紀彦	昭和59年度
第14代	石川幸夫	昭和60年度
第15代	飯島忠	昭和61年度
第16代	今井裕久	昭和62年度
第17代	石川元啓	昭和63年度
第18代	内藤博文	平成元年度
第19代	相澤富裕	平成2年度
第20代	笠井健夫	平成3年度

History

山梨県中小企業団体青年中央会の歴史

第21年
平成4年（1992）

会長

第21代
永井慶喜
山梨県中小企業団体青年中央会
青中倶楽部

副会長

向山新一
神宮司正人
八代善雄

事業

H4.7.12 創立20周年記念式典

創立20周年記念式典

11.30 創立総会
H5.4.9 青年部対抗ゴルフコンペ
5.20 第1回通常総会
7.1 青年部統合機関誌【梨風（りふう）】創刊
9.16･17 長野・山梨青年中央会交流会
親睦ゴルフコンペ
11.18 組合青年部県大会
1.19 組合青年部講習会

第22年
平成5年（1993）

長野・山梨青年中央会交流会
親睦ゴルフコンペ

第23年
平成6年（1994）

会長

第22代
梅本実
山梨県パン協同組合青年部会

副会長

内藤行弘
長田達機
中西正次

H6.5.24 通常総会

通常総会

9.14･15 青年中央会
3県交流会（長野・静岡・山梨）
11.22 組合青年部県大会
1.19 組合青年部講習会

第24年
平成7年（1995）

会長

第23代
中西正次
山梨県電気工事工業組合青年部

H7.4.24 通常総会
11.23 組合青年部県大会
11.27 青年部対抗ゴルフコンペ
1.29 組合青年部講習会
H8.4.22 通常総会
9.8 青年部対抗ボウリング大会

青年部対抗ボウリング大会

第25年
平成8年（1996）

副会長

内藤行弘
長田達機
武内裕重

12.5 組合青年部県大会
1.16 組合青年部講習会

第26年
平成9年
(1997)

第27年
平成10年
(1998)

会　長

第24代
長田達機
山梨県中小企業団体
青年中央会
青中倶楽部

副会長

齋藤義一
中澤一浩
武内裕重

事　業

H9.5.20	通常総会
11.28	組合青年部県大会、青年中央会4県交流会（長野・静岡・新潟・山梨）
1.28	組合青年部講習会
H10.6.17	通常総会
9.22	業種別経験交流会
10.5･6	青年中央会4県交流会（長野・静岡・新潟・山梨）
11.6	組合青年部県大会

通常総会

第28年
平成11年
(1999)

第29年
平成12年
(2000)

会　長

第25代
中澤一浩
山梨県電気工事
工業組合青年部

副会長

坂本信康
青柳好文
上原重樹

H11.5.13	通常総会
7.5	青年中央会代表者会議（青年部間交流会）
10.23･24	青年中央会広場（組合青年部県大会）
1.18	中小企業政策ニュースタイル研究会
H12.6.7	通常総会
7.7･8	関ブロ通常総会 in 山梨県
	第1回関ブロ代表者会議
10.20･21	第2回関ブロ代表者会議
10.21･22	青年中央会広場（組合青年部県大会）
1.17	臨時　関ブロ代表者会議
2.23･24	第3回関ブロ代表者会議

青年中央会広場

第30年
平成13年
(2000)

第31年
平成14年
(2002)

会　長

第26代
上原重樹
協同組合
ファッションシティ甲府
アリア研究会

副会長

小田切　寛
帯金岩夫
小林隆広

H13.5.31	通常総会
7.11	青年部間連携会議
11.21	組合青年部県大会
2.7	青年部間連携会議
H14.6.11	通常総会
11.20	組合青年部県大会
3.6	青年部間連携会議

組合青年部県大会

第32年
平成15年
(2003)

第33年
平成16年
(2004)

会　長

第27代
齋藤義一
甲府食肉三水会
(㈱日本食肉協会
甲府支部青年部)

副会長

初鹿武仁
小林隆広
山縣正道

事　業

H15.5.16	通常総会
11.26	組合青年部県大会
2.10	青年部間連携会議
2.19	青年部間連携会議
H16.6.24	通常総会
11.26	組合青年部県大会

通常総会

第34年
平成17年
(2005)

第35年
平成18年
(2006)

会　長

第28代
初鹿武仁
インテリジェント
コミュニケーション事業
協同組合青年部

副会長

小林隆広
小林育也
山縣正道

H17.5.11	通常総会
11.22	組合青年部県大会
H18.4.8･9	信玄公まつり
6.14	通常総会
8.19	甲府大好きまつり
11.17	組合青年部県大会

甲府大好きまつり

第36年
平成19年
(2007)

第37年
平成20年
(2008)

会　長

第29代
小林育也
協同組合山梨異業種
交流青中倶楽部
青年部会

副会長

小澤浩
山縣正道
鈴木浩文

H19.4.7･8	信玄公まつり
5.16	通常総会
8.18	甲府大好きまつり
11.13	組合青年部県大会
H20.4.5･6	信玄公まつり
6.25	通常総会
8.23	甲府大好きまつり
9.25	組合青年部等代表者会議
11.26	組合青年部県大会

信玄公まつり

第38年
平成21年(2009)

第39年
平成22年(2010)

会長

第30代
小澤　浩
協同組合山梨異業種交流青中倶楽部青年部会

副会長

山縣正道
鈴木浩文
須田　猛

事業

H21.6.2	通常総会
9.16	組合青年部等代表者会議
10.17	甲府大好きまつり
11.12	組合青年部県大会
H22.6.2	通常総会
8.23	組合青年部等代表者会議
10.16	甲府大好きまつり
10.25	組合青年部県大会
2.25	3団体合同研修会（山梨青年工業会、甲府市工業協会青年部）
4.10・11	信玄公まつり

組合青年部県大会

第40年
平成23年(2011)

第41年
平成24年(2012)

会長

第31代
山縣正道
山梨県塗装協同組合青年部甲塗会

副会長

鈴木浩文
須田　猛
大澤正聖

事業

H23.5.16	通常総会
7.2・3	関ブロ通常総会 in 山梨県
	第1回関ブロ代表者会議
10.15	甲府大好きまつり
10.26	組合青年部等代表者会議
2.17	組合青年部県大会
	第2回関ブロ代表者会議
H24.6.7	通常総会
10.20	甲府大好きまつり
11.13	組合青年部県大会

第2回関東甲信越静ブロック代表者会議

第42年
平成25年(2013)

第43年
平成26年(2014)

会長

第32代
鈴木浩文
山梨県食品工業団地協同組合青年部

副会長

須田　猛
小島　徹
矢部兵衛

事業

H25.5.29	通常総会
9.12	組合青年部等代表者会議
10.2	学生交流会
10.19	甲府大好きまつり
11.12	組合青年部県大会
H26.6.3	通常総会
9.3	組合青年部等代表者会議
10.18	甲府大好きまつり
11.18	組合青年部県大会
12.17	学生交流会
2.4	青年部研修会

通常総会

第44年
平成27年(2015)

第45年
平成28年(2016)

会長

第33代
須田　猛
山梨県自動車整備商工組合
ＡＭＳ山梨青年部

副会長

矢部兵衛
滝沢真一
窪田　司

事業

H27.5.25	通常総会
9.16	組合青年部等代表者会議
10.17	甲府大好きまつり
10.26	組合青年部県大会
11.25	学生交流会
2.2	青年部研修会
H28.6.13	通常総会
9.9	組合青年部等代表者会議
10.18	組合青年部県大会
2.8	青年部研修会

組合青年部県大会

第46年
平成29年(2017)

第47年
平成30年(2018)

会長

第34代
矢部兵衛
協同組合山梨異業種交流青中倶楽部
青年部会

副会長

渡辺重也
今村尚人

事業

H29.6.1	通常総会
9.13	組合青年部等代表者会議
11.17	組合青年部県大会
12.15	静岡交流事業（初）
H30.6.15	通常総会
9.5	組合青年部等代表者会議
9.28	組合青年部県大会
2.19	青年部研修会
5.7	山梨県長崎幸太郎知事表敬訪問

山梨県長崎幸太郎知事表敬訪問

第48年
平成31年令和元年(2019)

第49年
令和2年(2020)

会長

第35代
河野嘉孝
協同組合山梨異業種交流青中倶楽部
青年部会

副会長

渡辺重也
髙野芳太朗
金丸哲也

事業

R元.6.3	通常総会
9.11	組合青年部等代表者会議
11.27	組合青年部県大会
11.29	静岡交流事業
2.17	青年部交流事業
R2.6.19	通常総会
9.23	組合青年部等代表者会議
10.30	静岡交流事業
11.25	組合青年部県大会
3.23	青年部会員経営向上事業

静岡交流事業

第50年
令和3年(2021)

会長

第36代
川崎　太
山梨県自動車整備商工組合
ＡＭＳ山梨青年部

副会長

千野　悟
中山弘貴

事業

R3.6.2	通常総会
11.5	50周年記念式典

通常総会

会員青年部の紹介

甲府市管工事協同組合　青年部

管工事業

設立年月日	平成６年４月１日
会　員　数	12 名
代　表　者	青年部会長　岸本　泰介
連　絡　先	〒 400-0046 甲府市下石田２丁目 30-25 ＴＥＬ：055-228-8851 ＦＡＸ：055-228-8842
E - m a i l	kfkankou3@email.plala.or.jp

会員間で連携

水道施設工事、メンテナンスなどお任せください！

活動＆役割

・会員の技術力向上のため、定例会・研修会を実施
・災害時のライフライン復旧活動への参加
・甲府市水源クリーン作戦への参加
・甲府市総合防災訓練への参加
・給水装置工事配管技能検定会の会場設置等

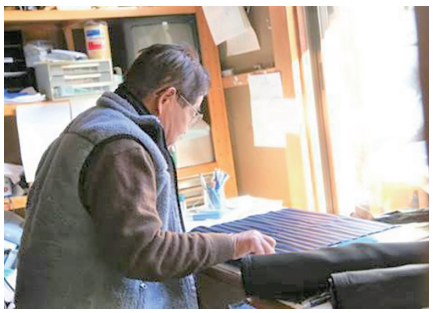
組織的な予定＆計画

給水装置指定店の技術向上のための講習会の実施

西桂織物工業協同組合青年部　糸の音会

繊維製品製造業

設立年月日	昭和 49 年 5 月 1 日
会　員　数	9 名
代　表　者	会長　小野田　鉄也
連　絡　先	〒 403-0022 南都留郡西桂町小沼 1593-1 ＴＥＬ：0555-25-2406 ＦＡＸ：0555-25-3723



会員間で連携

織物製品を活用した新製品の制作など新たな付加価値を生みさせるようなコラボがしたい。

活動＆役割

現在は、組合の親会の活動イコール「糸の音会」の活動になっている。
世代交代が進んでおり２世世代（30 歳代～ 40 歳代）が組合の執行部を担っている。

組織的な予定＆計画

現在の主な活動は新製品開発のための基礎的調査及び研修、展示発表会などへの参加している。
これまでの開発製品は、特殊紋織り名刺の試作、楊柳夜具・座布団の開発、紗織、平組織併用薄手スカーフ、ネクタイ、アパレル、ニードルパンチ等、試作研究だったが、これからは、「糸の音」ブランドの製品を製作し、業界だけではなく多方面の方に織物の町「西桂」をアピールして行きたいと考えている。

一般社団法人日本食肉協会　山梨県支部

食肉小売業

設立年月日	平成 11 年 11 月 10 日
会　員　数	14 名（賛助会員３名）
代　表　者	支部長　高野　晴央
連　絡　先	〒 400-0031 甲府市丸の内３丁目 6-1　松風ビル3F ＴＥＬ：055-226-2155 ＦＡＸ：055-226-2155
E - m a i l	kennikuren-yamanashi@ia0.itkeeper.ne.jp

青年部ＰＲ

食肉を通じてお客様の課題解決や、こんなのあったらいいなを提供します！
イベントや例会への商品の提供、また、各種コラボなどについてもお声掛けください！

活動＆役割

毎月の定例会を通して、食肉販売及び生産振興、流通における活性化・合理化に関する情報交換を行い、知識･技術の向上･後継者育成を図り、もって消費者の食生活の利便性、健康増進に寄与する事を目的に活動している。

組織的な予定＆計画

今後も「ＨＡＣＣＰの導入で求められる意識改革」をどのような方法で会員と共有できるかという点において、具体的な事例を用いて取り組む予定です。

協同組合山梨異業種交流青中倶楽部　青年部会

異業種

設立年月日	昭和 47 年 8 月 1 日
会　員　数	66 名
代　表　者	理事長　河阪　義光
連　絡　先	〒 400-0828 甲府市青葉町 14-22 ＴＥＬ：055-235-5505 ＦＡＸ：055-235-4206
E - m a i l	yoshimitsu-k@unicen.co.jp

青年部ＰＲ

業種の垣根をこえて、情報交換や経営者としての資質向上、合同での例会の企画等にも協力させていただきます！

活動＆役割

情報提供・教育研修・福利厚生と３委員会に分けて毎月例会を行い、組合員に有益な情報を発信している。
各委員会でテーマを考え、ＩｏＴなどの技術を学ぶほか先進事例企業の訪問を行っている。今後はさらに発展させ各企業の取り組みレベルまで落とし込み、ＯＪＴのような研修も考えている。

組織的な予定＆計画

ＳＤＧｓの勉強等の最新情報を提供するなど、組合員に為になる例会を計画していく

山梨県印刷工業組合　青年部

印刷業

設立年月日	平成 30 年 5 月 25 日 平成28年度青年部設立検討委員会 平成29年度青年部設立準備委員会を経て
会　員　数	15 名
代　表　者	部会長　荒木　俊雄
連　絡　先	〒 404-0044 甲州市塩山下塩後 723 ＴＥＬ：0553-33-6811 ＦＡＸ：0553-33-6970
E - m a i l	araki@mxa.cosmo.ne.jp

会員間で連携

設立後まだまだ日が浅い当会ですが、今後機会があればいろんなことに挑戦していきたいと思っていますので、どんどんお声がけください。

提供来ること

総会資料やチラシ、ポスター等といった印刷物全般は当青年部にお任せください！

活動＆役割

更なる業界の発展のためにの後継者育成を目的として活動しています。
交流を深め、様々な情報交換を行ったり、イベント等へ参加し知名度アップを図ったりしていきたいです。
現在は各社にアンケート調査を行い、長所や短所、設備等を共有する取り組みを行っています。

組織的な予定＆計画

前述のアンケート調査を完結させ、連携の強化をはかりながら業界の発展を目指すとともに、セミナーの開催やイベント等への参加（他団体との共同なども含む）も積極的に行っていきたいです。

山梨県カーリサイクル協同組合　青年部

自動車解体業

設立年月日	平成 22 年 6 月 14 日
会　員　数	6 名
代　表　者	部長　雨宮　昌彦
連　絡　先	〒 405-0015 山梨市下石森 694 ＴＥＬ：0553-22-6518 ＦＡＸ：0553-23-1881
E - m a i l	car-press@fruits.jp

青年部ＰＲ

役割を終えた愛車が次のステージでも活躍できるようリサイクルします。
わたしたちは限りある資源を大切に、環境に優しい取り組みを行っています。

活動＆役割

・会員間の情報交換会の実施
・先進事例を学ぶための県外同業種の事業所への視察研修実施
・他県同業青年部との意見交換の実施

組織的な予定＆計画

２ヶ月に１度の青年部会にて会員の事業活動に役立つ研修事業を企画検討中

山梨県菓子工業組合　青年部

菓子製造業

設立年月日	平成 10 年 9 月 30 日
会　員　数	9名
代　表　者	青年部長　保坂　昌史
連　絡　先	〒 400-0601 南巨摩郡富士川町鰍沢 1685 ＴＥＬ：0556-22-0064 ＦＡＸ：0556-22-6561
E - m a i l	eaab6795@nifty.com

青年部ＰＲ

青年部メンバー全員、御菓子を通じて皆様が笑顔になる様に心を込めて、商品の製造販売を行っています。
贈答品や各種イベント等の景品などに使える商品も、御希望に沿ったものをお届けいたします。

提供来ること

イベント景品等の提供

活動＆役割

全国菓子工業組合青年部と連携して開催する和菓子甲子園などを通じ、業界のＰＲ活動と後継者の育成を行っています。

組織的な予定＆計画

・ＨＡＣＣＰ導入の普及推進
・新製品開発のための勉強会

山梨県食品工業団地協同組合　青年部

食料品製造業

設立年月日	平成 16 年 4 月 16 日
会　員　数	11 名
代　表　者	青年部部長　内藤　良一
連　絡　先	〒 400-1508 甲府市下曽根町 3440 番地 3 ＴＥＬ：055-266-2211 ＦＡＸ：055-266-2409
E - m a i l	shokuhindanchi@violin.ocn.ne.jp

視察研修　よっちゃん食品工業株式会社西日本工場

青年部ＰＲ

優れた食品づくりを実現し、地域経済の振興に役立つことを目標に活動しています。
また、会員間の交流を積極的に行っています！

活動＆役割

組合運営の中枢を担うべく、後継者育成のために青年部活動を強化し研鑽に努めている。
①研修事業
（視察研修会　年１回、研修会　年２回）
②交流会　年３回
③ボウリング大会　年１回
一部の組合員においては、大学生のインターンシップ事業を実施している。

組織的な予定＆計画

先進地視察を含めた研修及び交流事業

山梨県自動車整備商工組合　AMS山梨青年部

自動車整備業

設立年月日	平成７年３月 26 日
会　員　数	214 名
代　表　者	部長　小松　重樹
連　絡　先	〒 406-0034 笛吹市石和町唐柏 790 番地 ＴＥＬ：055-262-4422 ＦＡＸ：055-263-4420
E - m a i l	seinen@ams-net.jp

青年部ＰＲ

青年部理念である『青年部活動を通して、部員相互のつながりを築き、共に技術を学ぶ』のもと、各種勉強会企画開催による部員相互のスキルアップ向上を図っています。
また、イベント参加等により、自動車の定期点検整備の重要性をユーザーへＰＲ、更に子供達に職業体験を通して自動車に興味を持ってもらうための活動を行っております。

活動＆役割

・業界のＰＲを図るため、各種イベントへの参加
・青年部員のスキルアップ及び技術力向上のため、各種研修会の実施
当組合活動への提言等を反映させるため、部長・代表を本会理事としている。

山梨県水晶美術彫刻協同組合　青年部

製造業

設立年月日	平成 13 年 10 月
会　員　数	21 名
代　表　者	部長　坂野　二朗
連　絡　先	〒 406-0032 笛吹市石和町四日市場 1569 ＴＥＬ：055-263-6951 ＦＡＸ：055-263-7235
E - m a i l	staff@suishou.jp

青年部ＰＲ

水晶彫刻若手作品展を毎年開催し、若手の作品を展示しています。
先人より受け継がれた山梨の歴史や伝統、職人の技術と若手の感性が活かされた作品が好評です。
児童生徒への伝統的工芸品教育事業では若手が中心となり、小中学生に伝統工芸品のＰＲをしています。
互いに刺激し合いながら技術の向上と需要開拓を目的に活動しています。

活動＆役割

水晶彫刻若手作品展を毎年開催し、若手の作品を消費者にＰＲしています。児童生徒への伝統的工芸品教育事業では若手が中心となり、小中学生に伝統工芸品のＰＲをしています。

組織的な予定＆計画

教育事業と作品展を継続していきたいです。

山梨県生花商業協同組合　青年部

花・植木小売業

設立年月日	
会　員　数	３名
代　表　者	青年部代表　鶴田　悠
連　絡　先	〒 400-0851 甲府市住吉５丁目 1-8 ＴＥＬ：055-232-8741 ＦＡＸ：055-232-8741

会員間で連携

長期化するコロナ禍、コミュニケーション不足やストレスにより社内環境を整えるために生花や観葉植物のご要望があります。
花や緑には「心を癒やす」、「季節感がでる」、「室内が華やぐ」、「心が豊かになる」といった様々な魅力があります。加えて、企業が行う緑化への取り組みは「地球温暖化」やＳＤＧｓにも繋がります。
どうぞ、お気軽にお声がけください。

提供来ること

・美観・環境活動
・冠婚葬祭事業等の連携
・イベント事業（母の日、ハロウィン、クリスマスなど）
・出張体験教室
・花育事業

活動＆役割

親会と連携してイベントや研修事業の企画・実施

組織的な予定＆計画

事業継承に伴う相談事業、経営改善のための情報提供、技術向上のための研修会など

山梨県製麺協同組合　青年部

めん類製造業

設立年月日	昭和 57 年８月 10 日
会　員　数	９名
代　表　者	部長　岩田　健
連　絡　先	〒 403-0003 富士吉田市大明見 2-25-18 ＴＥＬ：0555-23-6693 ＦＡＸ：0555-23-6693
Ｅ-ｍａｉｌ	iwtkhu@gmail.com

青年部ＰＲ

お客様に「おいしい」を届けるための取り組みを行っています！
地域に密着した「地域食品」であるほうとうを県外のお客様へＰＲする活動や製麺の品質向上のために行う情報交換を通して、業界の発展や後継者の育成を目指して活動しています！
異業種間での意見交換や、青年中央会会員の連携による山梨産業まつりなどのイベント開催、または、県外での山梨県の特産品の紹介及び物産展への出店など、様々なことにチャレンジしたいです。

活動＆役割

変化の激しい経済環境の中でどのように消費者から支持される事業を続けるか、また近頃では終息を見通せない新型コロナウイルス感染症による個々の事業活動への影響が大きい中、会社を継続していくためにはどうすれば良いのか？などの情報交換を行っている。
現在では、青年部メンバー共同開発商品の検討、話し合いを重ねている。（例：非常食のほうとうなど）

山梨県造園建設業協同組合　青年部

造園工事業

設立年月日	昭和 58 年 11 月 24 日
会　員　数	37 名
代　表　者	部長　角野　勝
連　絡　先	〒 400-0115 甲斐市篠原 2456-4 ＴＥＬ：055-279-1311 ＦＡＸ：055-279-1312
E - m a i l	info@y-zouen.jp

青年部ＰＲ

心のオアシスとなるような環境、お庭づくりを目指して活動しています。
当青年部は平均年齢 30 代のフレッシュな会員で構成されていますので、若い力で山梨県の造園工事業を盛り上げていくために会員間での連携を高める活動を積極的に行っています！
樹木・草花といった「みどり」のお悩み事ことなら当青年部にお任せください！

活動＆役割

山梨県内外のイベントに積極的に参画（樹木販売、展示、緑化相談等）し、造園工事業の PR 活動を行う。自主事業を開催し、地域住民に緑化活動への意識を高めてもらう。
・活動実績
　全国都市緑化フェア、山梨県林業祭り、やまなしクリーンキャンペーン、甲府市緑化まつり、武田の杜トレイルランニングレース等

組織的な予定＆計画

・造園工事業の社会的・経済的地位の向上を図る事業への積極的な参画
・会員の技術力向上のための講習会の実施
・会員同士の情報交換並びに相互扶助を促す事業の実施

山梨県中古車自動販売商工組合　青年部会

中古自動車小売業

設立年月日	平成 9 年 4 月 1 日
会　員　数	5 名
代　表　者	部会長　菊島　康司
連　絡　先	〒 409-3841 中央市布施 2325-2 ＴＥＬ：055-287-9833 ＦＡＸ：055-287-9843
E - m a i l	info@ju-yamanashi.com

青年部ＰＲ

信頼のお店づくりを目指し加盟店へ不正販売防止の呼びかけや、各種研修等を行っています。
そのほか中古車にかかる税金軽減の推進や、お客様からの相談受付など幅広い面でお客様と中古車販売店を支援しています。

活動＆役割

研修会、勉強会などの開催や資格取得の支援

組織的な予定＆計画

関東甲信越エリアにおいて、ＳＤＧｓの推進を行っている。

一般社団法人山梨県鉄構溶接協会　青年部会

鉄骨工事業

設立年月日	平成３年５月31日
会　員　数	15名
代　表　者	鈴木　誠
連　絡　先	〒400-0055 甲府市大津町317-2 ＴＥＬ：055-241-9141 ＦＡＸ：055-243-2781
E-mail	info@yousetu.or.jp

会員間で連携

業種を利用して直接の連携は難しいですが、建設業等の市場や景気の意見交換会はできます。

提供来ること

鉄骨についての知識を提供できます。

活動＆役割

知識向上を目的とした構造設計機関共同の各種工場の視察、同業者の工場見学会や勉強会の実施、他県の青年部会との交流会を行っています。
会員間では、時代の変化にも対応し共存共栄を図るため会員間の結束を深める為の親睦会を行い、また、月１回定例会を開催しています。
親組合の支援・協力のもと若手後継者の育成、自己研磨のための活動を行っています。

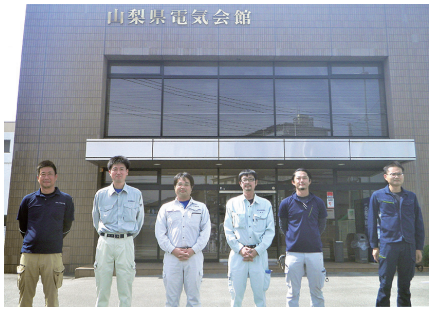
組織的な予定＆計画

経営勉強会、技術勉強会等、若手の会員が増えましたので基本的な勉強会を考えています。
新型コロナウイルスの感染状況をみて親睦会（ゴルフ等）を計画したい。

山梨県電気工事工業組合　青年部会

電気工事業

設立年月日	昭和56年１月
会　員　数	42名
代　表　者	部会長　滝田　雄一郎
連　絡　先	〒400-0851 甲府市住吉1-1-11 ＴＥＬ：055-222-5711 ＦＡＸ：055-222-5712
E-mail	office@sandenko.jp



会員間で連携

災害発生において停電が起きた場合に、可能な限りの電源の供給と復電作業を行いながら、各業種と連携しながらのボランティア活動

青年部ＰＲ

業界内の高齢化と若手人材の確保が困難となっている昨今ですが、最新技術や設備ＩＴ等の導入、また時代のニーズに沿った職場環境の改善・意識改革に努め、私達世代が中心となり、より一層魅力のある活動を展開し若い人材に興味を持っていただけるよう頑張ります！

活動＆役割

新規人材の発掘、親会と連携し資格取得のための講習会開催などによる人材育成を行っています。

組織的な予定＆計画

業者間の情報共有や意見交換のための親睦会
ＩＴ事業の促進やコンプライアンスの研修会開催など

山梨県塗装協同組合青年部　甲塗会

塗装工事業

設立年月日	平成８年７月 22 日
会　員　数	11 名
代　表　者	会長　加藤　修
連　絡　先	〒 400-0831 甲府市上町 2244　向山塗装株式会社内 ＴＥＬ：055-241-6311 ＦＡＸ：055-241-9322

会員間で連携

青年中央会事業への協力

提供来ること

塗装に関わる事業等への参加・協力

活動＆役割

会員の研修と相互の連携を強めるとともに、企業の合理化・協業化を進め、より良い経営者・より良い社会を創ることを目的として活動しています。
①職業訓練事業（16 時間　２日間）
②先進企業の視察研修　など

組織的な予定＆計画

社会奉仕作業などの活動計画等

一般社団法人山梨県トラック協会　青年部会

運輸業

設立年月日	昭和 63 年５月 21 日
会　員　数	93 名
代　表　者	部会長　輿水　一博
連　絡　先	〒 406-0034 笛吹市石和町唐柏 1000-7 ＴＥＬ：055-262-5561 ＦＡＸ：055-263-2036
Ｅ-ｍａｉｌ	info@yta-net.or.jp

青年部ＰＲ

運輸業において全国各地のネットワークを活用した会員間の情報交換、知識の共有等を図り、相互協力体制を築いています！

活動＆役割

業界の活動を知ってもらうため、トラックの日イベントやチャリティゴルフ等に参加協力し、後継者育成のため、研修会等を実施しています。
また、ボランティア活動も毎年行っています。

組織的な予定＆計画

全国及び関東圏とのヒューマンネットワークを広げる為、会議や研修会・交流会を開きつつ連携強化を図っていく。

山梨県板金工業組合　青年部

板金工事業

設立年月日	昭和 63 年
会　員　数	21 名
代　表　者	部長　渡邊　記章
連　絡　先	〒 400-0117 甲斐市西八幡 3246-2 ＴＥＬ：055-231-5507 ＦＡＸ：055-231-5508
E - m a i l	yamanashikenban@peach.plala.or.jp

青年部ＰＲ

屋根・壁・雨樋などの外装の専門家。
そしてリフォームも行う「家の外装」の職人です。
ものづくりを通して、みなさまの生活に「安心・快適」をお届けします！

活動＆役割

・各種イベントへの参加（ものづくり体験や展示等による板金業界のＰＲ活動）
・各種講習会開催（資格取得を促進し、技能・技術の向上を図る）
・全国及び関東との連携（共同事業への参加、県内外青年部との交流、情報交換）

山梨県パン協同組合　青年部会

パン製造業

設立年月日	平成 5 年 5 月 22 日
会　員　数	11 名
代　表　者	会長　芦沢　素征
連　絡　先	〒 400-0306 南アルプス市小笠原 1654-4 ＴＥＬ：055-284-0252 ＦＡＸ：055-287-6147
E - m a i l	louvre@yahoo.co.jp

青年部ＰＲ

パンを通してたくさんの方に笑顔をお届けできるよう製造技術の講習会をひらき、会員や県内パン屋さんとの交流を深め、会員の技術向上を目指し活動しています！
パンとその他食材のコラボレーションによる新商品の開発など、一緒に山梨の「美味しい」を発信しませんか？

活動＆役割

山梨県産小麦粉「かいほのか」の良さを知ってもらえるようプロジェクトチームを立ち上げ、県内外にＰＲし、普及活動を行っています。
山梨学院短期大学と連携し、学生との交流も始まりました。

組織的な予定＆計画

山梨学院短期大学との連携を進め、県内の皆様に県産食材の良さをアピールしていきます。
また、学校給食を通して、子供たちの将来のために食育活動にも携わっていきます。

山梨県旅館ホテル生活衛生同業組合連合会　青年部

宿泊業

設立年月日	昭和 44 年
会　員　数	14 名
代　表　者	青年部長　外川　永輔
連　絡　先	〒 400-0861 甲府市城東 4-16-10 ＴＥＬ：055-225-4277 ＦＡＸ：055-225-3361

青年部活動指針

業界全体の課題として後継者の確保と育成があります。我々は、日本の人口減少に伴う担い手減少という状況を踏まえ、「若い世代に宿泊業経営者を目指す者を増やす」、そのために「宿泊施設に関わる者の参加」を促し、業界を維持・発展させるため青年部の強化を図っています。

主な活動

■流通販路における多様性の拡充とマッチングの提案
多様化した情報収集手段の中で中小のホテル・旅館は取り入れる集客方法に何が適しているのか、会員への情報提供を強化していきます。

青年部の役割

■他業種との連携強化と事業展開
オンラインを活用し協定商社の皆様との意見交換の場をより多く設け、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会事業である全国大会・旅館甲子園をはじめとする既存事業の更なるブラッシュアップと新規事業実現といった双方にとってより良い事業構築を図っていきます。

山梨美容講師会

美容業

設立年月日	平成元年 11 月 15 日
会　員　数	37 名
代　表　者	会長　橋本　光隆
連　絡　先	〒 400-0008 甲府市緑が丘 2-13-36 ＴＥＬ：055-253-5667 ＦＡＸ：055-251-7141
Ｅ-ｍａｉｌ	info@biyou-yamanashi.net

会員間で連携

美容師のスキルアップを図るための活動を行っています。
美に関する情報の提供や、イベント等でのヘアメイクや着付、講師の派遣など、「美」の提供は当会におまかせください！

活動＆役割

業界のイメージアップのため、最新のヘアスタイルや帯結びの発表会を開催し発信している。
また、若手美容師に向けての講習会等を実施するなど、後継者育成の役割を担っている。

組織的な予定＆計画

ヘア及び帯結びの普及講習会の開催。
母体団体と共同のトップマスターズモード普及講習会の開催。

山梨県中小企業団体青年中央会役員

役　職	氏　名	所 属 青 年 部
会　長	川　崎　　太	山梨県自動車整備商工組合　AMS 山梨青年部
副会長	千　野　　悟	山梨県板金工業組合　青年部
副会長	中　山　弘　貴	山梨県電気工事工業組合　青年部会
理　事	石　水　秀　樹	山梨県造園建設業協同組合　青年部
理　事	河　阪　義　光	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部　青年部会
理　事	平　井　昌　吾	一般社団法人山梨県鉄構溶接協会　青年部会
理　事	山　田　孝　太	一般社団法人日本食肉協会　山梨県支部
理　事	加　藤　　修	山梨県塗装協同組合青年部　甲塗会
監　事	矢　部　兵　衛	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部　青年部会
監　事	河　野　嘉　孝	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部　青年部会

山梨県中小企業団体青年中央会
50周年記念事業プロジェクト実行委員会

	氏　名	所 属 青 年 部
委員長	須　田　　猛	山梨県自動車整備商工組合　AMS 山梨青年部
委　員	川　崎　　太	山梨県自動車整備商工組合　AMS 山梨青年部
委　員	矢　部　兵　衛	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部　青年部会
委　員	河　野　嘉　孝	協同組合山梨異業種交流青中倶楽部　青年部会
委　員	髙野芳太朗	山梨県塗装協同組合青年部　甲塗会

山梨県中小企業団体青年中央会
創立50周年記念誌

発行日：令和３年１１月５日

発行者：山梨県中小企業団体青年中央会
山梨県甲府市飯田 2-2-1
ＴＥＬ：055-237-3215
ＦＡＸ：055-237-3216

印刷所：株式会社 峡南堂印刷所
（山梨県印刷工業組合　青年部会）

UBA